

令和6年度 5月の補導活動

佐久市少年センター

1	街頭補導実施回数	15回
2	延べ従事補導委員数	65人
3	相談件数	0件
4	補導した少年数	0人
5	声かけ人数	248人



5月の活動日誌から

5月2日（木）

17班（専門補導委員）記

巡回経路 臼田交番 → 下の宮公園 → 下荒公園 → 自動車教習所
→ 橋詰公園 → 臼田交番

活動の様子

下の宮公園を訪問すると、男子児童数名が軟式ボールで野球をやっていた。様子を眺めていると、投手・捕手・守備・打者に分かれて、少人数にもかかわらず本格的・実践的なプレーに興じていた。投手が投げるボールのスピードやコントロール、また打者の見事なスイングや打球の速さ・飛距離を目の当たりにし、小学生には見えない見事なプレーをしていた。少年に声をかけると「クラブチームに入って野球をやっている。今日はクラブの練習がないので、公園で練習している」とはきはきと答えてくれた。少年の素晴らしいプレーを見て、これからはしっかり練習して健やかに成長して欲しいと願いつつ公園を後にした。自動車教習所を訪問し、職員と面談。職員によると「かつては、高校生など未成年の教習生が死角となる場所で、隠れてタバコを吸っているのを目にしたが、最近は見たことがない。ほとんどの少年が穏やかでおとなしい」と話してくれた。下荒公園と橋詰公園には人影がなかった。

5月7日（火）

14班（S・T）記

巡回経路 中込駅 → 市営駐輪場 → 佐太夫町公園 → 中央グリーンモール
→ 地下道 → グリーンモール → 中嶋公園 → 原公園 → コンビニ店

活動の様子

中込駅より街頭補導活動を実施したが、巡回経路では、児童、生徒らにはほとんど会うことはなかった。野沢橋から中嶋公園にかけて帰宅途中の高校生数人に出会った。”こんにちは”と声かけするとあいさつが返ってきた。巡回後の感想としては、おおむね問題となる場所、事案はないように思う。一点、中込駅近くの駐輪場の乱雑さが気になった。通学許可ステッカーのない自転車や駐輪場通路、路上に駐輪されている自転車が多数あった。ブローケンウィンドウ理論ではないが、ちょっとした乱れが大きな乱れにつながると思うので駐輪場の使用状況についても管理した方がよいのではないかと思う。

5月8日（水）

10班 （M・E） 記

巡回経路 生涯学習センター → 泉団地内公園 → 泉野団地内公園 → 城山公園
→ 原公園 → 東田公園

活動の様子

生涯学習センターでは、大勢の中学生が勉学に励んでいました。2週間後にテストがあるとのことでした。泉団地内の公園では、中学生、小学生約9名が元気よく遊んでいました。泉野団地内の公園では中学生2名が、城山公園では小学生約10名が遊んでいました。原公園では、小学生約9名が野球をして遊んでいました。保護者1名が付き添っていました。東田公園では、中学生1名が勉強していたので、頑張るよう声かけをしました。全般的に、公園においては児童の姿が多く見受けられました。

5月9日（木）

18班 （M・Y） 記

巡回経路 浅科支所 → 大原公園 → 庄ノ上公園 → 十二川原公園 → 舟久保団地公園
→ こまよせ児童公園 → 菖蒲池公園 → 五郎兵衛記念館 → 浅科支所

活動の様子

大原公園では、小学2年生2人と小学3年生2人がサッカーボールを蹴って遊んでいた。3年生の1人は、サッカークラブに所属しているようで、上手にリフティングをやっていた。「今日は、5時間授業で学校が早く終わったので遊んでいる」とのことだった。庄ノ上・十二川原・舟久保団地・こまよせ児童・菖蒲池の5公園と五郎兵衛記念館前の遊具には、子どもの姿はなかった。

5月10日（金）

3班 （I・S） 記

巡回経路 大型スーパー → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク → 佐久平駅
→ 大型スーパー

活動の様子

市民交流ひろばの「つどいのひろば」では、水辺や滑り台等で多くの親子が楽しんでいました。気温も27.2℃と夏を思わせるような陽気で水遊びが気持ち良い日でした。声かけすると、私立小学校の遠足で来園したとのことでした。花壇には、いろいろな花がいっぱい咲いていました。ミレニアムパークには、人影も少なく、バスケットボールを楽しんでいる一人の学生と木陰で昼寝をしている男性が一人いただけでした。佐久平駅では、お客の数が少なく、いつもよりも静かな駅に感じられました。大型スーパー内は、土日と比べ買い物客は少なめに感じました。特に問題もなく、巡回を終えることができました。

5月13日（月）

11班 （S・K） 記

巡回経路 生涯学習センター → 野沢児童館 → 中嶋公園 → 原公園
→ 城山公園 → 泉団地内公園 → 泉児童館

活動の様子

今日は朝から雨模様で、活動終了時も雨が降っていました。生涯学習センター2階の学習室では1名、外のテーブルでは3名が学習していました。巡回移動中には、傘をさして下校中の児童・生徒を多く見かけました。野沢児童館では、館長さんから利用状況の説明がありました。平日は、80名から90名ほどの利用

者があり、本日は雨のため、屋外の活動ができず、室内のみの利用となっているとのことでした。中嶋公園、原公園、城山公園、泉団地内の公園を巡回しましたが、雨のためか公園はすべて無人状態でした。泉児童館には、50 名くらいの児童が活動していました。勉強中の児童のほか、塗り絵、折り紙、石並べゲーム、トランプ、おはじき、縄跳び、一輪車乗りと、元気よく楽しそうに過ごす児童と接することができました。帰り際に、前月発行の「児童館だより」をいただき、とても参考になりました。

5月14日（火） 4班 （I・K） 記

巡回経路 大型スーパー → 駄菓子店 → 大型スーパー

活動の様子

志賀にある駄菓子店を訪問してお話を伺いました。一般的な店舗として営業する傍ら「来店した子どもたちはチケットをもらい、200 円分の買い物ができ、店内で食べたり過ごしたりすることができる」といった近隣地域にはない特徴を持って営業をされているそうです。趣旨に賛同した大人が1口1,000 円を出資して、利用した子どもは出資してくれた大人にお礼の手紙を書くというシステムになっており、子どもたちは楽しく利用しているとのことでした。子ども同士によるコミュニティの場にもなっているようで、興味深い訪問となりました。

5月15日（水） 15班 （I・N） 記

巡回経路 グリーンモール → 水上公園 → 平賀新町公園 → 佐久城山児童館
→ 橋場公園 → 成田公園 → 成知公園

活動の様子

中込駅前に男子中学生がいた。中学生は、歩道上の放置自転車について「通学許可ステッカーがついているとか、学校指定のジャージを着ていればどこの学校の生徒かわかるので、学校に連絡していただけたら」と話し、自転車の放置を気にしているように見受けられた。「駐輪禁止」の看板を設置したらどうだろうか。グリーンモールでは、空き店舗が目につく。フリースペースは、最近使用した様子は見受けられず、室内は汚れていた。水上公園にいた小学6年生の男子児童に声かけ「友達と待ち合わせをしている」とのこと。児童と話していると待ち人来たり。「今日は、児童会があり、いつもの時間より早く終わった」とのこと。佐久城山児童館では、スタッフが7名おり、最近の児童館利用者は約130名、うち50名は佐久城山小学校で過ごしているとのこと。児童館入口に「AED」が設置されているが、幸いこれまでに使用例はないとのこと。いざという時のために保守点検が大切だと感じた。橋場公園では、老夫婦が散歩していた。成知公園では、約30名の児童たちがボール遊びをしていた。中学生も3、4名いた。中学生は「テストが始まるので、学校も早く終わった」と言っていたが、勉強しなくてもよいのかと気をもませることである。ブランコでは母親と幼子が楽しいひと時を過ごしており、家族の温かみを感じた。これからは、気温も上昇し、夕涼みをする人が多くなると思われるので、[無事故]で過ごすことのできるよう祈るばかりである。

5月16日(木)

19班 (H・T) 記

巡回経路 望月支所 → スーパーマーケット → パチンコ店 → 若駒児童公園
→ 望月児童館 → 望月支所

活動の様子

さわやかな風がそよぐ心地よい中での街頭補導活動となりました。スーパーマーケットの駐車場にいた中学3年生の男子2人に声かけをしました。「テストが終わり、サッカークラブに行くため、迎えを待っている」とのことでした。パチンコ店では、責任者の方に未成年者への対応について話を伺いました。未成年者と思われる場合には、身分証明書の提示を求めることになっているとのことでしたが、未成年者の来店はほとんどないとのことでした。望月児童館では、約40人の児童が遊んだり、本を読んだり、勉強したりするなど思い思いに過ごしていました。子どもたちが、安心安全に過ごしていることが感じられました。駐在所前で行き合った警察官に話を伺うと「最近、空き家への泥棒被害が多発している」とのことでした。また、駐在所の統廃合が進められているとお聞きし、地域の安全を守る要である駐在所の廃止に不安を感じました。

5月17日(金)

学校訪問(浅間中学校)

6班 (K・M) 記

概要

新しい校舎になった浅間中学校に初めて伺わせていただきました。会議の冒頭、少年センターより街頭補導活動の説明がありました。近年は、屋外で遊ぶ子どもが減り、非行や犯罪が減少している半面、インターネットに関する事案等潜在化傾向にあり、把握が困難になっているとのことでした。学校側からは、学校での生徒の様子などについてお話がありました。1年生が中学生活にすぐ順応したこと、2年生がクラス替えになったこと、3年生が修学旅行に行ってきたこと等、学年ごとの様子を説明していただきました。全学年を通して、内面的・潜在的な犯罪や非行問題には関心を持って対応しているとのことでした。今回の訪問で「生徒の様々な順応を考慮し、2学年進級時にクラス替えをした」とお聞きしました。我々の時代は、3年間クラス替えがありませんでしたので、このようにきめ細やかな配慮がされていることがとても印象的でした。

5月20日(月)

5班 (I・T) 記

巡回経路 大型スーパー → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク
→ 佐久平駅 → 大型スーパー内ゲームコーナー

活動の様子

大型スーパーは、「お客さま感謝デー」のためか、駐車場は満車状態で、店内の食品売り場は、客があふれかえっていた。市民交流ひろばは、数組の親子連れが見られたが、思ったほど来園者は多くなかった。ミレニアムパークのプレイサークルでは、数人の青年たちがバスケットボールやスケートボードを楽しんでいた。こちらの問いかけに、礼儀正しく答えてくれた。今回の街頭補導活動では、懸念される事象が3点あったので、書き添えたい。

- ① 市民交流ひろばのトイレ裏に、工具などが無造作に置かれており、盗難を心配した。
- ② 佐久平駅前の駐輪禁止区域に、15台の自転車が駐輪されていた。
- ③ 佐久平駅前の植え込みの中に、たばこの吸い殻が捨てられていた。

5月21日（火） 12班（A・M） 記

巡回経路 生涯学習センター → 取出町ふれあい公園 → 東田公園 → 原公園
→ 中嶋公園 → 城山公園

活動の様子

生涯学習センター1階「つどいの広場」に多く子どもたちがテスト前の学習に取り組んでいました。インタビューをすると子どもたちが喜んでインタビューに答えてくれました。晴れて暖かくなり、公園に子どもたちが数多く遊んでいる様子がみられました。

5月22日（水） 学校訪問（東中学校） 7・8班（Y・M） 記

概要

校長先生・教頭先生臨席のもと、教育目標「未来を拓く」に基づいた教育展開の説明がありました。前年よりも生徒数が10名減少したものの、生徒は落ち着いて新年度をスタートし、6月からの東信大会に向けて部活動に集中しているとのことでした。自転車に乗った中学生と小学生による接触交通事故が発生し、「本校に該当する生徒がいないか？」と問い合わせがありました。全生徒にそのことを話すと、一人の生徒が「私かもしれません」と正直に申し出たようです。学校としても安心したとのことでしたし、私個人としてもとても印象に残るお話でした。また「東中学校だより」のペーパーレス化について「地域の年配者には、ホームページへのアクセスに多少なり抵抗があるのでは」と意見交換がありました。専門補導委員から街頭補導活動時の様子などの情報提供があり、地域との連携に双方が傾注していくことを確認して学校訪問を終えました。

5月23日（木） 16班（T・Y） 記

巡回経路 あいとぴあ → 下越公園 → 臼田駅 → 稲荷山公園
→ 臼田図書館 → 下の宮公園

活動の様子

外で遊ぶ子どもたちは大変少なかった。下の宮公園で遊んでいた児童は、小3の女子児童2名と、小6の男子児童2名で、宿題をやったり、一輪車で遊んだり、思い思いに時間を過ごしていた。臼田図書館、コスモホールでは、それぞれの職員の皆さんにお話をうかがった。図書館では、図書の読み聞かせに参加する児童が減ってきているとのことであった。また、コスモホールでは、ホール内にとどまっている生徒に、閉館時刻を告げると、素直に応じてくれるとのこと、特に問題行動はないことの確認がとれた。

5月24日（金） 13班（専門補導委員） 記

巡回経路 中込駅 → グリーンモール → 横町公園 → 佐太夫町公園
→ コンビニ店 → 橋場公園 → 水上公園 → 成知公園

活動の様子

朝からかなり気温が上昇している。帰りの列車に間に合わせようと、駅に駆け込む高校生の額には汗がにじむ。横町公園では、2人の女子高生がブランコを揺らしながら楽しげに会話をしていた。また、砂場では、幼い双子の姉妹が、

砂遊びをしている。傍らで母親が、汗を拭きながら姉妹を見守っていた。近くに住む親子で、子どもたちにせがまれて公園を訪れたという。コンビニエンスストア店内は、午後の日差しが差し込み、思いのほか暑さを感じた。店員さんとはしばらく話した後、近くの公園を巡回した。水上公園に人影はなかった。成知公園では、8人ほどの児童を見かけた。暑さのせいか、サッカーや野球を楽しむ子どもはいなかった。中込駅に近づくと、駅周辺に不法駐輪している自転車を取り出す高校生を見かけた。すかさず声をかけ、この場所が駐輪禁止であることを伝え、素直に謝罪し、何度も頭を下げて去っていった。後姿を見送りながら、小さく手を振った。

5月27日(月) 学校訪問(岩村田小学校) 1班 (M・T) 記

概要

岩村田小学校を学校訪問し、学校職員のご協力のもと会議を行った。会議は、少年センターの活動概要の紹介と街頭補導活動を行う中での情報共有について、学校からは学校の様子・児童の様子・補導委員への要望などについて話があった。その中で、コロナ禍が過ぎ、最近は公園など外で遊ぶ児童が増えていること、反面、子どもの交通事故などが危惧されるなどの話も出た。親として、とても心配するところであり、家庭・地域・学校・行政などが協力しながら、子どもを守っていく必要があると感じた。

5月28日(火) 2班 (U・R) 記

巡回経路 大型スーパー内ゲームコーナーおよびフードコート → 佐久平浅間児童館 → 近津南公園 → 大型スーパー

活動の様子

一日中降り続けている雨のせいか、どの施設も人影が少ないようでした。大型スーパー内のフードコートにて高校生の男女6名に声かけをしました。小諸駅の小海線のホームで60～70才ぐらいの男性につきまとわれて嫌な思いをしたとのこと。「有人の駅では、駅員さんに言いましょう」と伝えました。佐久平浅間児童館では、保護者のお迎えの時間と重なったこともあり、駐車場に入る車が行列になっていました。雨の日は利用者が少ないとはいえ、1日平均136人の児童が利用しており、児童館内も駐車場もスペースが足りない印象でした。

5月30日(木) 9班 (T・H) 記

巡回経路 生涯学習センター → 東田公園 → 鍛冶屋公園 → 野沢児童館 → 城山公園 → 原公園 → 生涯学習センター

活動の様子

生涯学習センター内では、数人の児童生徒がパソコンなどを使って学習していました。東田公園では、親子が散歩をしていました。鍛冶屋公園には、子どもたちの姿は見られませんでした。野沢児童館では、館長さんに対応していただきました。「現在、80人前後の子どもがいて、うち30人が1年生」とのことでした。城山公園では、7人の小学生がスマホを使ってゲームをやっていました。子どもたちと話をしたところ、「この公園でゲーム機で遊んでいたら、公園にやって来た中学生にゲーム機を取り上げられて壊されてしまった」と話してくれました。今後、このようなことがあってはいけませんが、もしこのようなことが

あったら、自分だけで解決するのではなく、保護者や学校の先生などの大人に話をしよう指導した。

＜5月の活動を終わって。 専門補導委員 S・T ＞

5月の補導巡回活動を終えた。

4月からの1年間をオリンピック種目でもある陸上競技 4×100mのリレーに例えると、第一走者(以下、1走)は4～6月、第二走者(以下、2走)は7～9月、第三走者(以下、3走)は10～12月、第四走者(以下、アンカー)は1～3月が当てはまる気がする。

1走は、スタートを決めてチームに勢いをつけたいところ、ただ、1走のスタートは、曲線レーンとなるので2走にバトンを渡すまで周りの状況(順位)がわからないことがある。2走は、直線ラインなので、徐々にチームの位置(自身の立ち位置)がみえてくる。競争相手を自身の目標に置き換えると予定通り進んでいる様子、遅れている様子が見えてくる。この直線で遅れている目標では、遅れを取り戻すべくギアを上げる必要があり、他の目標の進捗は維持する期間となる。3走は、1走同様曲線コースをとるが、2走で見た遅延目標を取り戻すべくスピードを落とさずアンカーにバトンを渡す大切な期間となる。アンカーは、掲げた目標を達成すべく全力で直線を走りきる。自身が設定するゴールテープを切るためには、バトンパスをミスなく行う技術も必要。

この一年もバトンを落とすことなく掲げた目標のゴールテープを切れるようにまずは、1走 良いスタートダッシュを決めたいところである。



「ベト戦記」・・・ベトファイターその後

前回、4月の活動を終えて「ベトファイター・・・」でお話ししましたが、お陰さまで、6月7日に玉ねぎの収穫を無事終えることができました。小さな結球の玉ねぎも目立ち、昨年の出来には及びませんでしたが、予想以上の収穫に胸をなで下ろしたところです。心配して下さった皆様にお礼申し上げます。

